

ツーブロック禁止！？  
下着の色を指定！？

# そんな校則

# おかしくない？

対談

高校校則による  
人権侵害を止めた  
二人が語る

日本共産党神奈川県議会議員

**上野たつや**

×

日本共産党東京都議会議員

**池川友一**

上野たつや公式LINE



**日本共産党**

## 学生の声から「ツーブロック規制」や地毛証明書にメスを入れた

**上野** 以前から池川さんの議会での質問動画など「ああ、すごいなあ」とずっと見てました。

特に「都立高校のツーブロック禁止の校則問題」をとりあげた質問、あれは注目されましたね。

**池川** 2020年の時の質問ですね。

**上野** そもそもどうして校則の髪型規制を取り上げようと思ったんですか？

**池川** 都立高校つてもともと自由な学校が多かつたんですね。私も都立高校の出身ですが、髪染めも禁止していないし、制服もない。それが、卒業した後に、髪染めが禁止され、制服導入を聞いて、衝撃だつたんです。

それに、生まれつきの髪の毛についても色が明るいと「髪を切つてくるか、染めてくるかしないと授業を受けさせない」という相談があつて、それはおかしい、理不尽だと思って、子どもの権利の視点から校則問題に取り組むようになりました。

直接ツーブロック問題を取り上げたのは、美容師の米田星慧さんと知り合って、「自分がツーブロックにした生徒が、丸坊主にして泣

# を奪うべきではない

ツーブロックはなぜダメなのかー東京都議会で生徒の髪型を規制する校則の問題を追及した動画がSNS上で話題になり、TVや新聞でも報道。その後、東京都立高校ではツーブロック禁止の校則がゼロとなる。

## 談 池川友一



### 【プロフィール】

1985年生まれ。2007年和光大学人間発達学科卒。2010年に町田市議会議員初当選（当時全国最年少）、2期7年務める。2017年に東京都議会議員初当選（現在2期目）。家族は妻と子ども4人。趣味はキャンプ。

きながら戻ってきた、許せない」という話を聞いたり、中高校生1000人以上に聞いたアンケートを見せてもらいました。アンケートでは「ツーブロック禁止」を何とかしてほしいというのが多かつたんです。

私のところにも同様の声がよせられていて、都議会で質問しました。そうしたら「ツーブロックは事件や事故にあう可能性がある」という答弁で、これはおかしいという声が広がりました。

**上野** なるほど。直接は中高生の声なんですね。

**池川** そうそう。こっちが思いついただけじゃなくて、実際に現実に中高生たちがおかしいなと思っていることを出発点にして質問しました。で、二年間かかりましたけど、今は都立高校でのツーブロック禁止がゼロになりました。

# 校則が生徒の人権を



生まれ持った髪の色が黒でなければ地毛証明を求められ、下着の色まで指定する県立高校の校則を神奈川県議会で追及。校則による人権侵害、ハラスメントを是正させ、校則をホームページで公開させる。

## 上野たつや

対

### 【プロフィール】

1987年横浜市青葉区生まれ。県立荏田高校、関東学院大学人間環境学部健康栄養科卒。あおぞら菅田保育園(神奈川区)で管理栄養士として働く。全労連・全国一般労組神奈川地方本部書記次長を務める。家族は妻と子ども2人。趣味はギター、テニス。

**上野** ちょうど同じ2020年2月、私が県議になつて初めての本会議質問が、実は校則問題だつたんです。最初は、同じ日本共産党の君嶋県議が高校生の保護者から相談を受けていて、私もその保護者の方から話を聞きました。

「パパやおばあちゃんのような明るい髪の毛

が自分の自慢」と言っていた生徒さんに「地毛証明書」を出させたり、学校から「黒くしないと授業に参加させない」とか、学校行事にも参加させないなどのこともあって、本人が学校に行けなくなってしまったそうです。それをきっかけに、県内の高校ではどうなっているのだろうと調べてみました。

県立高校が県内に138校あるんですけど、校則がホームページに出てないから、取り寄せて、全部見ました。そうしたら、地毛証明もありましたし、もう一つ驚いたのは「下着

もありましたし、もう一つ驚いたのは「下着

【顎型】	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の髪型の禁止	<input type="checkbox"/> 髪染めの禁止	<input type="checkbox"/> 地毛証明書の提出
【服装】	<input type="checkbox"/> パーマ禁止	<input type="checkbox"/> 唇の手入れ禁止	<input type="checkbox"/> ジャージ、体操服による通学
	<input checked="" type="checkbox"/> 制服着用の義務	<input type="checkbox"/> 制服の男女性別指定	<input type="checkbox"/> 下着の色の指定
	<input checked="" type="checkbox"/> セーター、ベスト、コートなどの色や形の指定	<input type="checkbox"/> 靴下の色、長さ、真さ、ポイントなどの指定	<input type="checkbox"/> アクセサリーの禁止
【その他】	<input checked="" type="checkbox"/> スカートの長さの指定	<input checked="" type="checkbox"/> リュックやかばんの色や形、種類の指定	<input type="checkbox"/> 筆箱など筆記用具の指定
	<input type="checkbox"/> リップクリームの色の指定	<input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話の持ち込み禁止	<input type="checkbox"/> ゲームや漫画の持ち込み禁止
	<input checked="" type="checkbox"/> 恋愛の制限	<input checked="" type="checkbox"/> アルバイトの制服	<input type="checkbox"/> 毎日3時間の就寝の義務化

#### (2) 服装や頭髪、持ち物についての検査はありますか？

<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない
--	-----------------------------

#### (3) そといった検査について、どう思いますか？

<input checked="" type="checkbox"/> とてもいや	<input type="checkbox"/> どちらかといえばいや	<input type="checkbox"/> いやではない
<input type="checkbox"/> いいと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

#### (4) 校則や決まりがあることで、あなたの気持ちや日常生活にどんな影響がありますか？

<input type="checkbox"/> 安心できる	<input type="checkbox"/> 腹痛に感じる	<input checked="" type="checkbox"/> 学校選択を左右する
<input type="checkbox"/> 特に影響はない	<input checked="" type="checkbox"/> なぜ守るのか納得できない	<input type="checkbox"/> 指定などでお金かかる

#### (5) 校則や決まりについて、説明を受けたことはありますか？

<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない
一あると答えた方は、その説明に納得していますか？	
<input type="checkbox"/> 納得している	<input checked="" type="checkbox"/> 納得していない

#### (6) 校則が原因で、指導を受けたことがありますか？

<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない
一あると答えた方は、どんな内容でしたか？ 1日3時間の自習室ひきしつ(ちじゅうしつ)	

#### (6) 「校則や決まりを変えられたらいいのに」と思うことはありますか？

<input checked="" type="checkbox"/> 思う	<input type="checkbox"/> 思わない
一思うと答えた方は、どんなところを変えたいですか？	

#### (7) 自由記述欄(校則に対する思いや、それに限らず学校生活・家庭・人間関係など) 1日3時間の勉強の性質は学校生活に悪くない

日本共産党と日本民主青年同盟が高校生に実施した校則アンケートに  
対して服装や頭髪検査に対して「とてもいや」と回答されている

上野 当時の  
**池川** なるほど。  
ど。とても大事ですね。

**池川** うおー！すごい。  
地毛証明なくなつたって、すごく喜ぶ子どもいると思います。私も地毛証明問題を東京で調査したんですよ。本当にひどい。カラーパン号を登録とかね。スケールがあるんですよ、色の明るさで1番から20番まで。それで「あなたは○番です」って登録されて、それから変わつていなかチエツクされる。

ある生徒に話を聞いたときに、自分が行つていた都立高校は髪染め全然OKだったので、そういう中に地毛が黒ではない自分がいても、自分はこれでいいんだなと思える。一方で、

の色指定」です。ベージュ、白が望ましいと。「下着の色まで学校が指定するなんて、それはおかしいんじゃないですか」って思いましたよ。

県議会では、校則や教育に関する各学校の主体性は尊重しつつも、個人の尊厳を踏みにじる地毛証明、ハラスメントにあたる下着の色指定はやめるべきだと教育長に追及しました。

また、文部科学省の生徒指導要領では、校則の見直しについて、生徒やPTAなどが参加することを例にあげているため、生徒が校則の在り方を議論する場をどの学校でも用意するべきじゃないかと質問しました。

**池川** それは、すごい。

**上野** その後、2021年6月に、改めて地毛証明で苦しんでいる生徒の実態や、校則の見直しの状況について質問したところ、ついに地毛証明書の提出が廃止になつていたんです。

人権侵害とは言えないとの冷たい内容だったんです。一方で、校則の見直しについては、「生徒が議論し関わっていくことは意義があること」との答弁でしたので、「ぜひ、その観点を各学校に周知してほしい」と私が求めたところ、2020年9月に県教育委員会が校則の見直しについての通知を出しました。

地毛証明で許可をもらわないと学校に居られないとなると、どうしても自分は他の生徒とは違うということを意識させられるつて言つていて、それはその通りだなつて思いましたね。

**上野** なるほど、許可されなければ居られなつて、つらいですよね。  
そういう意味でも、地毛証明がなくなつて本当に良かったと思います。

それから、校則について、見直しをするんだからホームページに公開していくといふことにもなりました。

**池川** 文科省も「ホームページ公開が望ましい」としています。広く知らせることで、見直しにつながると思います。

さらに次の課題は、「どうやつたら変えられるのかを、あらかじめわかるようにしておく」ということだと思っています。

**上野** 確かに。校則つて、どうやつて変える

かつて書いていないことも多いですよね。

**池川** そうそう。各学校いろいろあつていいと思うんですけど、どういうプロセスで変えていくのかをあらかじめ明確にすることは大事だと思います。そうじゃないと、生徒も保

護者も、おかしいと思つてもどうやつて動いていいかわからないんですね。中には生徒総会で全会一致で決めても校長がダメつて言つてできなつていう所もあるんですよ。

**上野** うわー、それは衝撃ですね。

**池川** だから、こうやつたら変えていけるとすることを明確にすることが大事かなと。

**上野** そうですね。それから校則の内容つて、理不尽だと思つても、理由が書かれて居ないので、なんでダメかっていうこともわかりづらいですね。「それは校則にあるから」つていだけでは納得できない。

先生の働き方との関係でも、よくわからないけど書いてあるから指導するとなると、先生もつらい立場になる。

だから、理不尽なことは変えていけるといふことが主権者教育のはずで、声をあげれば変えられるというようにすることが大事だと思います。

**池川** 子どもの意見表明の場つて、私、保育園に勤めていたときから大事だなつて思つてきました。

**池川** 子どもの権利条約第12条で意見表明権つてあるじゃないですか。これつて、

子どもたちが自由に意見を言うことと、大人たちがそれをきちんと受けとめるつていうことがセツトなんですよ。

日本社会の底流に家父長的な文化が残つていて、どうせ子どもの意見だからと軽視されることがままある。意見は言つていいけど聞かないつていうのではダメで、もちろん、時と場合と条件はあれど、子どもたちの意見を正当に受けとめることが大事だと思つています。

## 子育て世代の立場から地方政治をより良いものに

**上野** 池川さんは、子どもさんが4人いらっしゃるんですね。

**池川** はい、一番下はまだ4歳です。上野さんの子どもさんも保育園でしたか？

**上野** うちは子どもが2人で、上が小学1年生で下はまだ1歳ですね。

**池川** 議員をしながらの子育ては苦労も多いですね。同時に今の社会で子育てするのは、みんな大変だと思います。大変さをみんなで共有しながら、議員が子どものライフステージに応じて問題意識が持てるることは大事だと思っています。

例えば、自分の子どもは保育園に入れず待機児童になつたんです。同じく保育園に入れなかつた市民と一緒に、認可保育園を増やしてほしいということを、自分の実感として訴えてきました。

**上野** 自分の生きていく環境と政治は一体なんですよね。これから自分も年を重ねていけば、自分の老いや親の介護という問題も出できますよね。

**池川** そういう自分の問題意識の変化で気づける市民の声もあるし、当事者性というのはとても大切だと思います。

**上野** 子育てというと、この前やつと神奈川県でも子どもの医療費助成の予算が12歳まで（小学6年生）引き上がる方向が出されたんですよ。これまで就学前までで全国最低でした。

た。私たちもずっと拡充を求め続けてきたんですが、16年動かなかつた。やつと動いたという感じです。

これを皮切りに綾瀬市や大和市では18歳まで医療費助成を引き上げることになりました。

**池川** 都道府県の役割って、そこですよね。市町村の最低基準を引き上げていく。同じ地域に住んでいたら同じ水準のサービスにしていく役割がありますよね。

東京は都として今度の4月から18歳まで療費助成をおこなうことになります。ただ、所得制限とか窓口負担200円があり、まだ改善しなければならないと思っています。

## 市民とともに政治を動かす 日本共産党の議席

**上野** 都議会では日本共産党は19議席ありますよね。神奈川の5議席に比べるとやらやましいのですが、19議席の力つてどんな所で感じますか。

**池川** 一つは、政党間の力が拮抗しているので、共産党の意見も無視できず、いい意味で緊張関係があるということですね。

**上野** 本当にそうですね。神奈川は5議席な

たのです  
が、初めて

都議会で検討チームを作り、そこ

は全会派が入つて、みんなで議論

して全会一

致で決めていつたんです。そういうことがで起きるのも、都議団19議席の力だと思っています。

もう一つは、私たちがこの間に力を入れてきた校則問題や痴漢ゼロなど、これまで政治課題となつていなかつたことに取り組めることです。以前は東京も8議席の時代があつて、その時の話を聞くと、とてもそこまではできないと。議席が増えるというのは、取り上げることのできる声が増えることですかね。



ので、質問時間も一つの議会で30分、委員会も20分くらいで、とりあげたくても時間が足りないで諦めざるをえないテーマがたくさんあります。県議会の常任委員会（8つ）にも入れない委員会があり、その分野の声を届けられないのも悔しい。もつと共産党の議席を増やしたいと思っています。

ところで池川さんは、いつから共産党で頑張っているんですか？

B高校	「ツーブロック」「ウェーブ・カール」はしない	極端な「ツーブロック」「ウェーブ・カール」はしない
C高校	ツーブロック・モヒカン等は禁止	削除
D高校	ツーブロック・モヒカンなどの髪型は禁止	進路活動をする際にふさわしくない髪型は禁止
E高校	変わった髪型（ツーブロック等）を禁止	変わった髪型（ツーブロック等）を禁止。ただし、身だしなみとしてのツーブロックは除外
F高校	シャツの中に着用するインナーは、派手なものは認めない	インナー（シャツの中に着るもの）は派手なものは避ける
G高校	シャツの下に着る肌着等は、無地で色は黒・白・グレー・茶・ベージュ・紺のみとする	削除

上野県議から県に対して校則の改善状況を確認したところ2021年6月に髪型規制や肌着の色規制が見直されている状況が報告された

頭髪指導等においては、繰り返し粘り強く指導を積み重ねることが重要であり、生徒や保護者とコミュニケーションを取りながら適切に対応すること。

また、頭髪指導における「地毛申請書」については、人権上の配慮に欠けるとともに、生徒や保護者等に誤解を招いてしまうおそれがあることから、令和4年度入学生からは運用を廃止すること。

2021年12月に県から各県立校長宛に「地毛証明書」など校則による人権侵害を改めるよう通達が出された

**池川** 私、高校生の時に入党しているので、もうすぐ党歴20年です。9・11テロの時に、報復戦争を日本が支持することが許せないと思つたことがきっかけでした。その後のイラク戦争が始まるんですが、一人ひとりの力は無力じゃないと世界中で声が上がる中で、自分も運動に加わり、その中で入党しました。戦争とか平和とかが原点ですね。上野さんも学生時代から共産党に？

**上野** 僕は共産党歴、実は浅いんですよ。まだ7年。保育園に勤めていたとき、労働組合もあつたし、保育運動も盛んで、よりよい保育条件を、と議会に陳情や請願を求めたときに、話を聞いてくれたのが共産党だけだった、というのが共産党との出会いでした。

職場でも、組合活動でも、人の良いところを尊重して励ましてくれるのが共産党の人たちでした。

それから自分はもともと、そんなに政治や社会に声をあげていくというタイプではなかったのですが、おかしいことはおかしいと声をあげる共産党の人に触れて、自分もそうありたいなと思うようになつたんです。

共産党の議員つて、市民の困りごとを請け負つて解決するというよりも、市民と一緒に世の中をえていくつて仕事だと思つています。おかしいと思つて声をあげている人たちと一緒に声をあげていく。そういうつながりを増やしていくことで社会を前に進めていくと思います。そのためにも再び県議会へ。

**池川** 上野さん、必ず2期目も県議会に！日本共産党の議席も増えるように私も頑張ります。



子どものために  
明るい未来を  
あす

子どもの権利が保障される教育環境の整備、教育費の負担軽減など学生と子育て世代への支援の充実へ。子どもたちが自由に学び、その個性や尊厳が大切にされる社会に向けて上野たつやはみなさんの声を受けて頑張ります。

教育の拡充

子育て支援

ジェンダー平等

気候危機打開

- 生徒の個性や尊厳が大切にされる教育環境へ
- 小中高での少人数学級の実現
- 私立・公立高校の無償化拡充
- 大学・短大・専門学校の学費の負担軽減
- 給食費、教材費の無償化、就学援助の拡充
- 痴漢など性暴力ゼロ、性差を人生の差にしない社会へ
- 子どもたちの未来のために気候危機打開

## 県議会に 日本共産党 が必要です。

### 県民の願い（請願・陳情）に対する主要会派の態度

(2022/7/31現在) ○=賛成 △=継続 ×=不採択 /=所属なし

	共産	自民	立民	公明	民主	神奈
県の小児医療費助成制度の拡充についての請願	○	×	×	×	×	×
再生可能エネルギー推進に向けた国への意見書の提出を求める請願	○	×	×	×	×	○
教育格差を無くし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	○	×	×	×	×	×

### 日本共産党の提案（意見書）に対する主要会派の態度

(2022/7/31現在) ○=賛成 ×=反対

	共産	自民	立民	公明	民主	神奈
LGBTの差別解消に関する法律の成立を求める意見書(案)	○	×	×	×	×	×
選択的夫婦別姓制度の法制化に関する意見書(案)	○	×	×	×	×	×
緊急避妊薬へのアクセスの改善に関する意見書(案)	○	×	×	×	×	×

〈共産〉日本共産党、〈自民〉自由民主党、〈立民〉立憲民主党・民権クラブ、〈公明〉公明党、〈民主〉かながわ県民・民主フォーラム（国民民主含む）、〈神奈〉神奈川ネットワーク運動



上野さんは、県民のみなさんの苦難を軽減しようと、様々なご意見やご要望を伺い、実現させるために奮闘してきました。これからも、みなさんの声を神奈川区から、直接議会に届ける仕事を宇佐美と一緒にさせてください。

横浜市会議員 宇佐美さやか